

2022年10月25日発行

22-43号

（http://www.jremnant.com/）

現場から（最近のニュースから）

**ほんとうに治療したいなら**

だれかに言われたことばが心に突き刺さって、頭の中には、そのことばがぐるぐる回って苦しくて仕方がなくなることはありませんか。人のことばではなくても、自分のことを振り返って、なんであんなことをしたのかと、すごく苦しい思いになることはありませんか。そのような心の痛みを感じなくしたらどうなるのかということを書いたまんがが、紹介されていました。

まんがの内容は、会社で叱られるサラリーマンが、つらくて、なにを言われても傷つかない、強い心が欲しいとクリニックを探します。そして、心の痛みを感じにくくするという広告を見つけ、頭に電磁波を当てて、感じにくくする治療を受けます。そのあと、何を言われても傷つくことはなくなりました。しかし、映画を見ても、本を読んでも、まったく何も感じなくなってしまったのです。クリニックでは「それは、あなたの心が強くなったからです」と言われるのでした。（10月22日bizSPA！フレッシュ＜傷つかなくなったが失ったものも…「心の痛みを感じにくくする」治療を受けた結果byミヤギトオル＞より）

感情を失うことが、強くなったことだという皮肉が入っているのでしょう。まんがの世界ですが、なにを言われても傷つかず、落ち込むことがない強い心が欲しいと思う人は多いのではないでしょうか。

風邪をひいたとき、風邪の症状をおさえる薬はあっても、風邪を治すのは、その人自身のからだの力だと言われています。同じように、傷つかず、落ち込むことがないように、症状を抑えるだけの治療をしても、根本は残っています。ほんとうに治療するには、その根本から治す力が必要です。このまんがのように「症状が出ない」ように押さえ込んでも、ほんとうには治ることはありません。それなら、痛みを感じているときに、症状を抑えようとするのではなく、そうなるしかない根本を見つけて治せる力を得るほうが、治療の早道です。傷つかず、落ち込むことがなくなったと喜んでいても、しばらく生きているうちに、また、根本から出て来る精神的、肉体的な問題にぶつかるしかないからです。まんがの続きは出ていませんが、たぶん、なにもおもしろく感じないという症状に苦しみはじめるのは、時間の問題でしょう。なぜ、傷つくのでしょうか。なぜ、落ち込むのでしょうか。すべての人に共通する根本の問題があります。そこに気がつくように、いまの痛みがあるとしたら、痛みを消すのが答えではないのです。からだの傷も、痛まないからと放置していたら、傷が悪化してしまうように、心の傷も痛みを感じないようにしようと努力していると、傷自体は悪化します。痛いときこそ、その本当の原因を知るチャンスです。その根本の問題を知って、それに打ち勝てる力を得ることについて、お伝えしたいことがあるのです。

救いの道

だれでも幸せになって、うまくいきたいのに、なぜ人生がこんなにも苦しくてつらいのでしょうか。

予期せぬ事故にあい、やることなすこと、すべてうまくいかず、会社ではやりがいどころか、仕事と人に疲れるばかりです。学校は、もはやいじめの天国になりつつあります。家庭内は冷たい風が吹き、一つ屋根の下でばらばらになり、実際に崩壊しているところも少なくありません。そのうち体は病気になり、心も病んでしまい、眠れない夜が続きます。お酒や薬に頼り、ギャンブルや快楽に走ってみても答えはありません。わらにもすがる思いで占いをして、おふだやお守りをつけてみますが、解けそうにもなく、どんどんひどくなるだけです。

ときには、表では他人がうらやむほどの成功をおさめたのに、裏は穴が開いてもれていくし、隠れた問題でなげき、ため息をつきながら人生のむなしさを感じています。胸にはぽっかりと穴が開いて、埋められません。とても憂うつになって、時々、自殺の衝動にかられます。幻聴や幻覚に悩まされるときもあります。

なぜこうなったのでしょうか。

それは、人が神様を離れているからです。魚が水を離れ、木は土から根を放り出すと枯れて苦しみ死んでいきます。人は神様に会って神様とともにいるべきたましいを持つ存在です(創世記1:27)。ですから、神様と出会う時、すべての問題が解決され、新しい人生が始まります。しかし、人は罪を犯して神様を離れてしまい、二度と神様に会うことができなくなりました。そのときから、目には見えない暗やみの力が、人を運命の力に閉じ込めて、苦しめて滅ぼしているのです。それで、どんなに暴れても抜け出すことができません。どんどん疲れはてて倒れるだけなのです。

神様は苦しみの中にいる人を愛し、この運命の泥沼から抜け出して、神様に出会うことができる道を開いてくださいました。その道がイエス･キリストです。イエス･キリストが罪人の私たちの身代わりとなって、十字架を背負い、すべての罪を赦してくださり(ローマ5:8)、私たちを苦しめていた暗やみと呪いの勢力を完全に打ち砕いて勝利なさいました(Ⅰヨハネ3:8)。そして言われます。「わたしは道であり真理であり、いのちなのです。わたしを通してでなければ、だれ一人として神に会うことはできません」(ヨハネ14:6)イエス･キリストは神様に会う道となりました。「疲れて重荷を負っている人はわたしのところへ来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます」(マタイ11:28)と私たちを招いておられます。

もうこれ以上、苦しみの人生にとどまっている理由はありません。道であるイエス･キリストを信じることで、神様に会うことができます。「まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことばを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです」「この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった」だれでもイエス･キリストを救い主として信じ、心に迎え入れれば救われます。下の「受け入れのお祈り」を通してイエス・キリストを心に迎えることができます。

「愛の神様、神様の驚くべき愛と、救いの計画を感謝します。今、私は罪人であることを

認めて、悔い改めます。私の心の扉を開いて、今、イエス・キリストを私の救い主、私の

神様として受け入れます。私の罪を赦してくださり、私を救ってくださったことを感謝

いたします。これからは、神様のみこころに従って生きる者にしてください。イエス・

キリストの御名によってお祈りします。アーメン」

相談のある方は、いつでも連絡ください